

奥出雲町立鳥上公民館

1 鳥上地区の概要

人口	971人	世帯数	332世帯	高齢化率	40.3%
学校	※幼稚園1、小学校1				

島根県南東部の山間地域に位置し、ヤマタノオロチ神話では、スサノオノミコトが降り立ったと伝えられている地で、斐伊川源流部である船通山や日本三大美肌の湯といわれる斐乃上温泉など有名である。また、日本で唯一玉鋼を製造する日刀保たたらがあ

幼稚園とは保育所を経営の基盤とし、幼稚園教育のよさを保育・教育に生かした奥出雲町独自の福祉施設のこと。

2 奥出雲町立鳥上公民館の概要

(1) 地域の課題

人口減少と少子高齢化が進んでおり、平成25年度に鳥上幼稚園が閉園となったが、地区の要望で26年度から横田幼稚園分園鳥上幼稚園が開園した。今後少子化が進み幼稚園が地区から無くなり小学校が統合になった場合には、昼間子どもがいない地区になるのではないかと懸念されている。また、商店も少なくなり、昼間地区に居るのはほとんどが高齢者となり、寂しい地区になるのを阻止する事が重要な課題である。

(2) 課題解決に向けた公民館の戦略

奥出雲町公民館の重点目標『つどい・まなび・むすびあって笑顔あふれる地域づくり』を基盤とし、鳥上の地区らしい活動を地域の様々な団体と手をつないで展開している。また、平成21年度から自治会長・各団体長のメンバーで組織した鳥上地区振興会が発足し、公民館職員は事務局として振興会の企画・運営に携わるようになった。その頃から、地域課題解決に向けて振興会と連携して取り組んできており、現在も将来も「元気な鳥上」を目指して多方面から地域の組織作りを行っている。ここ数年のキャッチフレーズは、『みんなで育てよう とりかみの元気とたからもの』である。

3 特色のある取組

スタッフが考えたマーク

いい人見つけよう～in 鳥上

『とり♥恋』



(1) 事業のねらい

鳥上地区の振興策を検討する中、子どもが少ない、結婚をしていない男性が多いことに気づき、独身男女110名にアンケートを実施したところ、75名から回答があった。その結果、出会いの場が少ないと感じている人の割合が多いので、地区内の男性に出会いの場を提供したいと考えた。

また、町内外の多くの方に「鳥上を知ってもらい好きになってもらう」ために、鳥上地区が一つになって取り組むことで、地域が活性化していくことをねらいとしてこの事業を企画・実施した。



(2) 具体的な取組

月日	活動内容
H25. 9	実行委員会の立ち上げ（振興会会長・若者(既婚者)有志）
H25. 11	実行委員会のメンバーの研修会実施。スキルアップ研修として、広島県三次市の結婚相談員 澤口則子氏から婚活についての話を聞く。
H26. 1	とり恋イベントの宣伝、チラシ、ポスターの作成開始。Facebook や島根県、奥出雲町のホームページを利用。
H26. 4	チラシ、ポスターの発送、配布。 参加者募集開始（地元男性、県内外の女性）
H26. 5 ～H26. 6	地元男性対象のセンスアップ講座開催（5講座） 講師 婚活会話アドバイザー 西田千佳子氏
H26. 6. 28 ～6. 29	とり恋イベント実施。参加者：地元男性 19 名、県内外の女性 21 名（予定では男女各 15 名だったが、女性の応募者が多くあり急きょ増員） 【28 日】近郊都市までお出迎え（スタッフ）～イベント説明と自己紹介～物づくり体験（稲田姫の櫛キーホルダー作り）～交流バーベキュー～ホテル観賞～地元の若いママとの女子会～斐乃上荘に宿泊（女性のみ） 【29 日】鬼の舌震恋吊り橋散策～そば打ち体験～投票結果発表・カップル誕生～ペアで散策～近郊都市までお見送り（スタッフ） ★スタッフ、男性参加者共に『おもてなし』の精神で取り組み、感動・感動の 2 日間となった。



(3) 成果と課題

ア 成果

イベントを終えてカップルが 13 組成立した。地元男性がセンスアップ研修をする事によりコミュニケーション力の上達や自分磨きをする事ができるようになった。「とり恋」イベントで地元男性と町内外の女性との交流ができ、地域の情報発信や活性化にも結びついた。地元男性が次に挑戦(婚活)する意欲が持てるようになった。参加女性から「鳥上は本当に良い所で好きになりました」と言ってもらった。

イ 課題

「とり恋」イベント後カップルになられた方を結婚まで導くようなフォローがなかなかできない。多くの方から 2 回目をとの声をいただいているが事前準備から 1 年以上協議を重ねてのイベントであるため、毎年実施することは財源を含めて難しい。

(4) 今後の方向性

今回「とり恋」イベントでは男性の結婚への意識や積極性を高めるためにコミュニケーション力を付けるためのセンスアップセミナーを行った事が成功の 1 つと考える。毎年のイベントは難しいがセンスアップセミナーだけでも行い、次のイベントや他の出会いの場等に活かせるようにしたい。

また、今回の「とり恋」実行委員メンバーで事前にスキルアップ研修も行い、婚活に対する意識を高めて来たが、次回に繋げていくためにもスキルアップ研修を続けていきたい。

公民館が婚活事業を行う事は数年前までは考えられなかったが、現在の地域の課題を挙げると地区の団体と連携して行う必要があると思った。今後も地域を見つめて地域が元気になるため、活性化するために工夫して事業を展開していきたいと思う。